



# ASBESTOS REMOVAL SYSTEM

アスベスト解体除去システム

# メイセイのくアスベスト

## 危険な吹き付け〈アスベスト〉

昭和50年に我国では、アスベスト(石綿)の吹き付け作業が労働安全衛生法に基づく特定化学物質等障害予防規則によって全面的禁止措置がとられました。

この措置は、アスベスト吹き付け作業者の安全を配慮したものであり、作業禁止措置がとられるまでに吹き付けられている施設で生活する人々にとっての危険性については問題視されていません。米国においては日本に先がけ特に子供達の安全を守るため学校や教育施設でのアスベスト排除がEPA(米国環境保護庁)の指導のもとに始められ今では、一般のビルディングも含めたあらゆる建物からアスベストの排除が行なわれています。

アスベスト排除の方法も当初は、完全にアスベストを取

り除く解体除去法(REMOVAL)と封じ込め法(ENCAPSULATION)のどちらかで

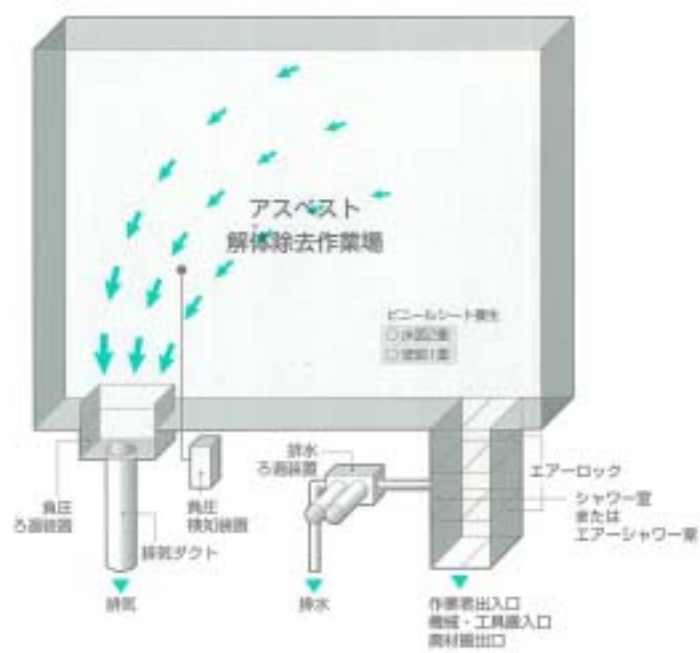
行なわれていましたが、後者は一時的な処置であり処理後に脱落する事故も多く、今では解体除去法が米国での主流となっているのが現状です。封じ込め処理されたアスベスト解体除去は、非常に複雑な作業が要求されます。

明星工業(株)では、アスベスト汚染建物から安全にアスベストを除去するために、米国における大手アスベスト解体除去業者より数ヶ月の現場実習を受け、正しいアスベスト解体除去方法を修得しております。

さらに、EPA認定のシンシナチ大学環境衛生部主催による"SAFE METHODS OF ASBESTOS REMOVAL"(安全なアスベスト解体除去方法)の講習を受け、米国での業者資格試験にも合格しております。(CERTIFICATE NO.592)

このように明星工業(株)では、米国からの技術導入により正しく安全にアスベストを解体除去し、石綿肺や肺癌・悪性中皮腫などの原因となるアスベスト粉塵の被ばくを我々の生活環境から絶滅すべく努力しております。

## アスベスト解体作業場のセッアップ



▲吹き付けアスベスト粉塵飛散防止処理技術「メイセイEPA工法(除去工法)」審査証明第9010号

# 解体除去システム》。

## 正しいアスベストの 解体除去工程



1

アスベスト解体部には、十分に湿潤剤を散布する。



2

アスベスト解体除去作業。



3

アスベスト解体面はブラシ等でこすり、付着した残留アスベストを取り除く。



4

解体除去後のアスベストは、ビニール袋に詰める。



5

解体面及びビニールシートに、封じ込め剤を散布する。



6

清掃し、ビニールシートを撤去。

## 作業手順

### 事前調査



エアモニタリング  
(アスベスト濃度測定)

負圧ろ過装置、作業者出入口、  
シャワー室の決定

水・電気等の供給場所決定

排水場所等の決定

### 作業準備



必要書類の作成・提出

作業者の健康診断

作業者への現場教育

作業場内の清掃

作業場の隔離

定場架設

各装置の設置

負圧ろ過装置の設置、作動

### 解体除去作業



防護服、送気マスク等の着用

湿潤剤の散布

アスベスト解体  
(スクレーパー等)

残留アスベストの除去  
(ブラシ等)

エアサンプリング及び  
その記録

アスベストの廃棄処理

作業場内の清掃

封じ込め剤散布

エア等のシャワー後に退出

### 解体除去後の措置



エアモニタリング  
(最終確認)

ビニールシート撤去

負圧ろ過装置の停止

ビニールシート、防護服の  
廃棄処理



☎ 明星工業株式会社

本 社

〒550-0003 大阪市西区京町堀1丁目8番5号(明星ビル)  
TEL. 06(6447)0271(代) FAX. 06(6448)5321

東京本部

〒104-0043 東京都中央区浜1丁目8番15号(メイセイビル)  
TEL. 03(3206)7954 FAX. 03(3206)7927

<http://www.meisei-kogyo.co.jp/>